

無印良品

スチールユニットシェルフ

帆立補強パーツ（グレー）幅56cmタイプ用・幅84cmタイプ用

奥行25cm用・40cm用（共通）

組立・取扱説明書 保存用

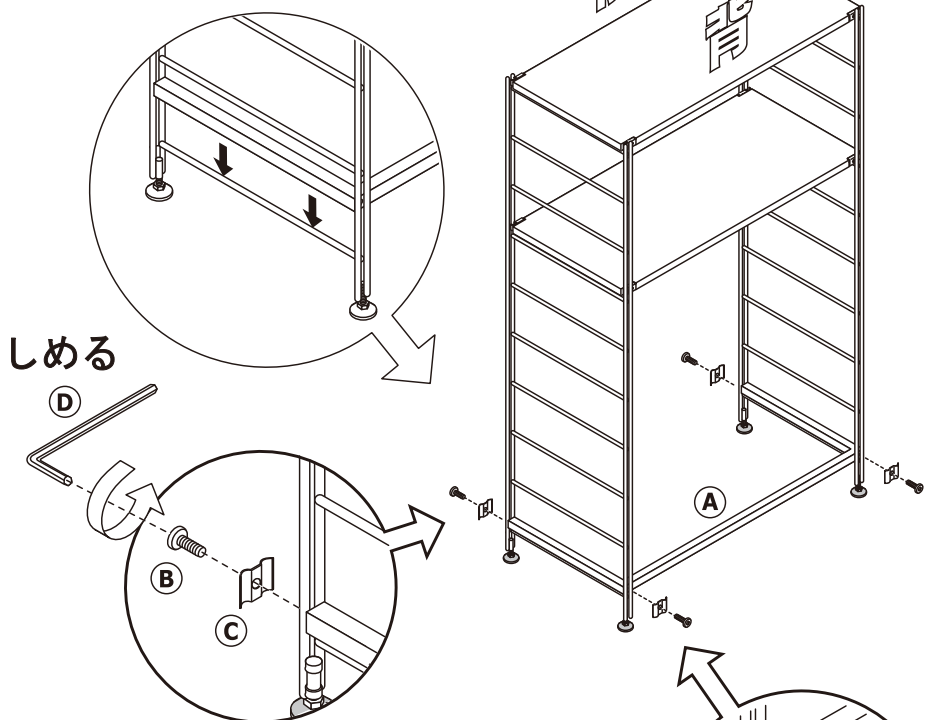
- お買い上げありがとうございます。
- 組立て、ご使用前に必ずお読みください。
- この説明書は必ず保管してください。

注意 ※組み立ては2人以上で行うことをおすすめします。
※組み立てに十分な場所を確保し、敷き物を敷く等して床や既存の家具に傷が付かない様、注意して行ってください。


※この組立説明書は幅84cmタイプ用で作成されていますが、幅56cmタイプ用も手順は同じです。
※この組立説明書の組み合わせは補強パーツと帆立とスチール棚板でできています。

- 1** 棚板を全て取り付け、下図のように**A**補強パーツを取り付けたい段の帆立のワイヤーの上ののせ、**C**座金と**B**ボルトで帆立の帆立柱を間にはさんで、**D**六角レンチを使って4箇所を固定します。




ワイヤーの上に帆立補強パーツを乗せてください。



■ パーツチェックリスト

A	補強パーツ		×1
----------	-------	---	----

■ フィッティング チェックリスト

B	ボルト		×4
C	座金		×4
D	六角レンチ		×1

注意

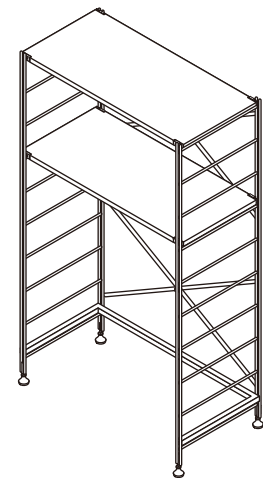
- ・ 帆立補強パーツを使用する際は、必ず、必要数量以上のクロスバー（もしくはバックパネル）と棚板を併用してください。

組み合わせ時の条件

- 帆立・特大との組合せ：クロスバー（もしくはバックパネル）2組と棚板3枚以上
- 帆立・大との組合せ：クロスバー（もしくはバックパネル）2組と棚板2枚以上
- 帆立・中、小との組合せ：クロスバー（もしくはバックパネル）1組と棚板2枚以上
- 帆立・ミニとの組合せ：クロスバー（もしくはバックパネル）は不要です。棚板2枚以上

組み合わせ例

- 帆立+スチール棚板+クロスバー



補強パーツを横に連結する場合は下図のように段差ができます。

■ 3連結の場合

■ 正面図

真横への連結は出来ません。

注意 **ご使用前に必ずお読みください。**

- 組み合わせの際は、必ずバックパネル又は、クロスバーを併用するようにしてください。
- 本製品の棚板は可動棚です。組立後に棚板を持ち上げますと外れる危険性があります。棚はずれて物が落ち、思わぬケガや器物破損の原因になる事があります。
- 組立後の移動は必ず収納物を取り除き、ガラス板を取り外した後、2名以上で左右から帆立部分をしっかり持って慎重に移動してください。棚はずれて物が落ち、思わぬケガや器物破損の原因になる事があります。
- 床面を引きずったり、押したりしないでください。床面のキズや破損の原因になる事があります。